

緑地公園桜並木樹勢回復を目指した RIC 自治会環境部の取り組み

<桜並木樹勢調査経過報告>

作成日：2023年12月16日

RIC 自治会環境部

金堂 要

◎第1回目調査：2019年5月25日、1時間30分（4名で実施）

5月26日、1時間（3名で実施）

目的：最終的に桜並木管理台帳作成

管理用識別 No 設置：個々の桜の木にナンバープレートの取付

対象木：88本

観察内容：樹勢の簡易評価シートにて評価記録（葉の付き具合を主に評価）

評価は、極めて良好、良好、不良、極めて不良の4段階で評価（印象評価）

備考欄：幹の主要部欠損情報、新植木の寄贈団体名等を記載

実像把握：個々の桜の木の写真撮影（写真付き台帳作成の為）

*台帳の右の写真

樹勢評価結果：

・良好以上（新・旧合わせて）：44.3%（39本／88本）

*新-----新植木

・良好以上（新植木のみ）：94.1%（16本／17本）

樹勢評価対象：88本（当時）

◇この後不定期に台帳整備作業を継続的に実施。そして2023年度より年2回（春・秋）環境部で定期的に樹勢評価実施することを決定。

◎第2回目調査：2023年3月29日、2時間（2名で実施）＋ 数日間で花付き状況をフォロー

目的：桜並木管理台帳の整備と樹勢評価

対象木：86本

観察内容：樹勢の簡易評価シートにて評価記録（花の咲き具合を主に評価）

評価は、極めて良好、良好、やや不良、不良、極めて不良の5段階で評価（印象評価）

実像評価：桜の花の付き具合評価の為写真撮影（一部写真撮影漏れあり）

*台帳の左の写真

樹勢評価結果：

・良好以上（新・旧合わせて）：2.3%（2本／86本）

・良好以上（新植木のみ）：0%（0本／17本）

◎第3回目調査：2023年10月28日、1時間20分（7名が2グループ分かれて実施）

目的：桜並木管理台帳の整備と樹勢評価

対象木：86本

観察内容：樹勢の簡易評価シートにて評価記録（葉の付き具合を主に評価）

評価は、極めて良好、良好、やや不良、不良、極めて不良の5段階で評価（印象評価）

樹勢評価結果：

・良好以上（新・旧合わせて）：25.6%（22本／86本）

・良好以上（新植木のみ）：11.8%（2本／17本）

以上